

自動運転バスの縁石との接触事故の発生と今後の対応について

小松市では、小松駅・小松空港間での自動運転バスの運行を行っておりますが、昨日、通年運行を行っている路線バスにおいて、レベル2での自動走行中に車両左前方外装部が縁石に接触する事故が発生しましたので、次のとおり報告いたします。なお、本事故による負傷者は発生しておりません。

1. 発生日時 令和8年5月13日（水）11時31分（11時20分 空港発便）

2. 発生場所 小松駅西口広場（小松駅西口バスロータリー）

3. 発生時の状況

当該車両は、小松空港から小松駅に向かうバスであり、レベル2（運転操作の主体は運転者で、アクセル、ブレーキ操作及びハンドル操作の両方が部分的に自動化）での自動走行中に、駅西口バスロータリーにおいて、車両左前方外装部が縁石に接触しました。

4. 被害の状況

- ・けが人なし。当該便に乗客はおらず、運転士にも怪我はありません。
- ・周辺の歩行者及び他車両等周囲への被害はありません。
- ・車両の外装の一部に擦り傷が発生しています。
- ・縁石に擦過痕が生じております。

5. 事故後の対応

事故発生後、直ちに手動操作にて停車させ、危険防止のための必要な対応を行うとともに、警察への通報を行っております。また、該当便以降、当該車両での運行を中止し、代替車両にて運行を行っております。

6. 原因

現時点では、ログデータの解析により、自動運転システム側の操舵の応答が遅れたことが確認されており、継続して、本市および関係事業者（BOLDLY株式会社、株式会社ティアフォー）にて、走行データ、車両状態、道路環境、運転操作の状況等を確認し、原因調査を進めます。

7. 今後の対応

原因究明及び安全性が確認されるまで、自動運転による運行は一時的に休止いたします。自動運転での運行再開の時期につきましては、改めてお知らせいたします。

路線バス運行については、代車等を活用して継続します。また、当該車両については、車両本体の安全点検を実施し、走行・制動・操舵等に異常がない事を確認した上で、必要に応じて手動運転で活用します。

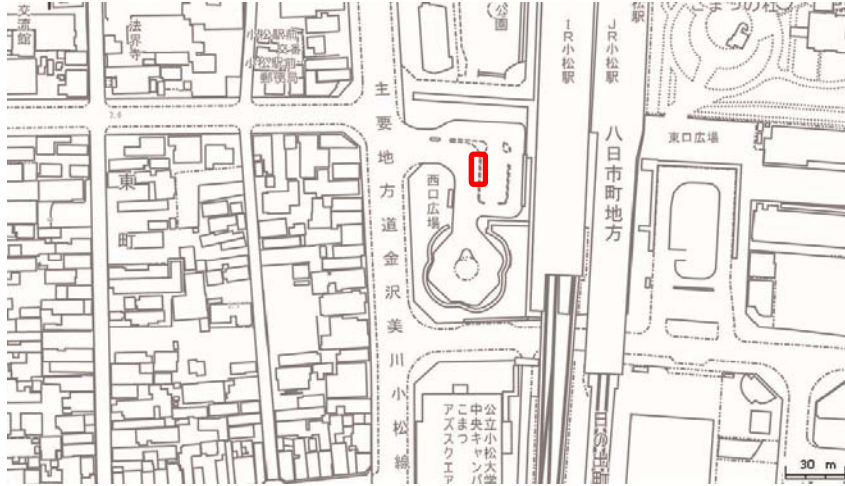
引き続き安全確保を最優先に、早期の原因究明及び再発防止策を徹底してまいります。

8. 本件に関するお問い合わせ先

小松市総合政策部地域交通政策室 TEL 0761-24-8396

発生場所・被害の状況

① 発生場所



② 車両の状況



③ 縁石の状況

